

天神だより

発行：社会福祉法人 天神会
〒714-0044 岡山県笠岡市神島 3628-16
TEL.0865-67-4122 代
<http://www.tenjinkai.org/>

2020年4月20日発行

春号
No.91



新入社員の皆さんへ

理事長 岡崎 利治



皆さん、入社おめでとうございます。皆さんが天神会の新しい仲間となったことを、心より歓迎します。

創立40周年を迎えるのが法人に、エネルギーみなぎる皆さんが仲間に加わることで、法人全体が新たに躍動し始めたことを実感します。

天神会は、先月、健康経営優良法人2020大規模法人部門ホワイト500に認定され、法人の貴重な財産である、職員の健康寿命の延伸に向け、今まで真剣に取り組んできた結果が、このたび評価されました。「ホワイト500」に選ばれた企業は人々に広く周知され、企業の社会的な地位、信頼性を向上させる効果が期待できることから、日本を代表する大企業が並々ならぬ努力を重ねて獲得していくものです。私たちもようやく、他企業の皆さまの仲間になることができました。

天神会が同時に進めている「働き方改革」も、この健康経営の視点で取組みを実践しており、現在では、IT化を含む業務の効率化や生産性の向上、ワークライフバランスを考慮した働き方が定着しつつあります。

健康経営の推進により、働き方改革が促され、

一人ひとりのパフォーマンスが上がることで、法人にとって有益な結果が生まれる。この流れを更に充実させ、ブランドイメージ向上に繋げていくことが、我々の使命であると確信しております。

しかし、これらを円滑に進めていくためには、何より一人ひとりが心を触れ合わせる事が大切になり、常に自分たちの仕事を見直し、今後の進展を先回りして考えることが大切になります。相手が何を求めているのか、そのために自分は何ができるのかという視点を身につけて欲しいと思います。

そこで、皆さんには「人を思いやる感性」を身に付けていただきたいと思えます。相手の身になって物事を考え、思いを感じる「感性」です。感性が豊かで美しくあればあるほど、感じ取れる思いや情報量が多くなり、より高い価値を提供することができるのです。

私たちは常に「何のために」を忘れず、それぞれの立場で、関わる人々たちを幸せにするための努力をする、皆さんにはそういう強い思いを持って今日より天神会の同志として頑張ってくださいと思っております。頑張りましょう！

新入社員代表挨拶

今川 玲奈

本日はこのような素晴らしい入社式を私たち新入社員のために開催してくださり誠にありがとうございます。僥倖ながら新入社員を代表してご挨拶をさせていただきます。

本日、新入社員5人は、社会福祉法人天神会の一員となれたことを大変うれしく思います。利用者の方、そのご家族はもちろんのこと、天神会で働く方々に笑顔で過ごしていただけるよう愛と献身の基本方針を常に心に抱き新入社員一同、精一杯業務に取り組みさせていただきます。

何かとご迷惑をおかけすると存じますが、お役に立つ人材として成長できるように努力してまいります。

何卒温かいご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

以上、簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。ありがとうございました。



新 入 社 員 紹 介

私は体を動かすことが好きで、小学校から中学校を卒業するまで剣道をしていました。

剣道では、子どもから年配の人まで幅広い年齢層の人と稽古をしたり、コミュニケーションをとったりします。その中で、剣道の技だけではなく様々なことを学ぶことができました。

また、中学生時代に所属していたバレーボール部では、協力し合い目標に向かって努力することの大切さを学びました。

これから仕事をしていく上で、コミュニケーションをとりながら多くのことを学び、一日も早くお役に立てる人材になれるよう努力したいと思います。

わからないことが多くあると思いますが、ご指導よろしくお願いたします。



特別養護老人ホーム天神荘
出身校／岡山県立鴨方高等学校
吉澤 光希

私は、辛いことがあっても仕事をポジティブに考えることができる性格です。高校生のとき、行事に向けて準備をしていく中で辛いと感じることがありましたが、しかし、前向きな性格の私は、周りのみんなを元気づけるために弱音を吐かず、常に笑顔でどんな時でも楽しく過ごすことができるよう努めました。

その結果、友達から「ななちゃん見とったら笑顔になれるわ!」と言ってもらえました。この経験から、入居者様お一人ひとりに寄り添い、常に明るく笑顔で接することで、入居者様に「この人なら安心だ!」この人を見ていたら元気になれる!」と思っていたら元気になる!」と思っています。

入居者様にとって、最適な暮らしを送っていただけるよう一杯頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いたします。



特別養護老人ホーム天神荘
出身校／岡山県立井原高等学校
植田 奈那

私はプリンスコートに配属になったので、入居者様やご家族の方々に満足していただける施設になるよう、努力していきたいと思っています。

私は、何事も最後まで全力で取り組むことを目標にしているので、入居者様の要望にお応えできるよう、全力でサポートさせていただきます。そのため、決意しています。そのためにまず、入居者様との信頼関係を築くことが大切だと思っています。コミュニケーションをしっかり取り、入居者様の話しをしっかりと聞き、少しずつ信頼関係をつくって行こうと思っています。

また働いて行く中で、入居者様お一人おひとりにあった介助の仕方や対応方法を学んでいき、立派な介護士になれるよう頑張っていきたいと思っています。



サービスマン付高齢者向け住宅 Prince Court
出身校／岡山県立鴨方高等学校
原田 大志

この4月に入社しました、石部紗英です。趣味はカラオケで、ストレスを発散する時はカラオケで歌っています。性格は多少の人見知りがありますが、慣れると笑顔でお話しできます。

私は人のお役に立つことに喜びを感じるので、大学生時代はボランティア部に所属し、様々なボランティア活動に参加しました。これから働いていく中で多くの方と出会い、たくさんの方の笑顔が見られるよう関わっていきたくと思っています。

大学では社会福祉の勉強をしていましたが、資格を何も持っていないので、スタートですが、一生懸命業務に取り組みたいと思っています。



障害者支援施設こうのしま荘
出身校／岡山県立大学
石部 紗英

この春からお世話になります今川玲奈と申します。大学4年間アルバイトで接客業をやっていたおかげからか、人とお話しすることが好きで、笑顔で話すことを心掛けています。

それを活かして皆さんとよりよい関係を築いていきたいと思っています。

趣味は散歩をすることです。実家は自然豊かな所で、散歩をするのが気分転換になります。

笠岡に暮らすのは初めてのことで散歩しながら笠岡の良いところを発見していきたいです。

新型コロナウイルスの影響で、大学の卒業式が縮小されたり、入社式が中止となったりと、さみしい出来事ばかりですが、負けないで頑張っていきたいと思っています。

至らぬ点が多いとは思いますがよろしくお願いたします。



法人本部
出身校／環太平洋大学
今川 玲奈



TOPICS

「健康経営優良法人ホワイト500」認定

天神会はこの度、日本健康会議において健康経営優良法人2020、大規模法人部門ホワイト500に認定されました。第4回目となる今回は「健康経営優良法人2020」として、「大規模法人」に1,481法人(うち500法人が「ホワイト500」認定)が認定され、天神会はその500位圏内に入ることができました。

天神会における健康経営

ヘルスケア推進室室長

原 真紀子



理監督者、職員、すなわち「人」が基盤となります。この3本の柱で健康経営を支え、推進する事となります。理事長もプロジェクトメンバーとして一緒に取り組んできました。まずは、どのように計画的に取り組むかで悩みましたが、経済産業省が認定する『健康経営優良法人』の認定基準を確認しながら取り組む事で、現状・課題を見出すことができました。しかし、健康経営優良認定取得が活動の目的にならないように取り組みました。

職員ひとり一人が、自分の健康を意識できるように取り組むのは、非常に時間を要しましたが、管理監督者がしっかりと声掛けを行う事で、健診受診率、運動意識は、目に見えて向上したのではないかと思います。

私たちは、お金をかけて健康経営に取り組んだのではなく、プロジェクトメンバーが意識を高め、3本の柱である「人」を大切に考えて実行したことが、2020年度の『健康経営優良法人ホワイト500』の認定に繋がったのではないかと思います。



優良法人認定がゴールではありません。ヘルスリテラシー向上に基づく自己健康管理意識の教育を継続的に実践しなければならないと思っています。

現在、運動サークルが4グループ(釣り、ソフトボール、ヨガ、山登り)発足され、天神会の助成を受けながら楽しく活動しています。これからも職員が楽しく、心と身体の健康を意識しながら仕事ができる環境を目指し、さらなる健康経営を実践していきたいと思っています。

2017年9月26日、ヘルスケア推進プロジェクトのキックオフをしました。

この年から『健康経営』について取り組むようになり、取組み2年目には、『健康経営優良法人ホワイト500』に認定を受けることができました。

職員の健康は重要な経営資源です。職員の活力向上や生産性の向上を考え、天神会の活性化を推進するプロジェクトとしてスタートしました。

健康経営の推進には、経営者、管

今年も頑張りました！ 笠岡市60日間6000歩チャレンジ

働き世代の健康チャレンジ「第5回60日6000歩チャレンジ」に、今年も天神会から56チームが参加しました。笠岡市全体では133チームの参加があり、そのトップに輝いたのはわが天神会チーム「こつ老男子」でした！ おめでとうございます！！



総合1位 こつ老男子

こつおのしま介護老人保健施設

リーダー 新谷 哲矢

こつ老男子チームは、去年残念ながらチャレンジ失敗に終わり、「今年こそは達成するー」という強い意志の下、同じメンバーで参加しました。



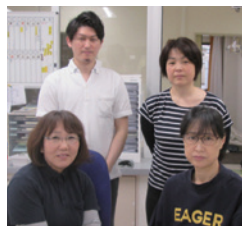
メンバー内で誰が一番歩いたかを競い合いながら楽しく取り組みことができ、結果、今年は見事1位で達成することができました。今後とも継続していき、健康管理をしていきたいと思っています。

チームパブリカ

軽費老人ホームケアハウスこつおのしま

リーダー 松浦 由起

仕事の日は1万歩以上歩けるのです

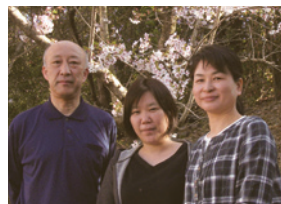


障害者支援施設こつおのしま荘

リーダー 中山 弘子

カワイイひろ子ちゃん

が、休みの日はなかなか歩数が伸びず、苦戦しました。そこで、公園に歩きに行くなど、意識して歩くことを心がけました。普段は運動する機会は少ないのですが、これを機に日常生活の中に歩くことを積極的に取り入れ、健康管理に努めていきたいと思っています。



成功したと聞いた時、嬉しかったと同時にホッとしました。4名のグループで私が足を引く張つたらどうしよう？ そんな不安もありましたが、日々万歩計を意識す

る様になり徐々に継続し達成していく事が楽しくなってきました。あつという間の2か月でしたが、自分の中の6000歩チャレンジは継続してまいりたいと考えています。

向川チーム

天神介護老人保健施設

リーダー 向川 陽子

期間中は、いつもより「歩く」を日常に多く取り入れることができました。



休みの日は友達とウォーキングをし、2つ良い事がありました。1つは歩いた後のご飯が美味しいという事、もう1つは友達と話をしながら歩く事でストレス発散になるといことです。今後とも体と心の健康維持に努めます。

Prince Court

サービス付高齢者向け住宅Prince Court

リーダー 渡邊 宏

2017年から今日まで、職員の健康管理や生活習慣病予防に努める中、天神会では健康企業宣言を行い、60日6000歩チャレンジへの挑戦も今回で3回目となりました。



朝少し早起きをして澄み切った空気の中を歩く爽快感は、心と身体へのご褒美であり、何とも気持ちのよい習慣となりました。このたび健康経

営優良法人2020大規模法人部門ホワイト500に認定されたことも併せて、今後も自身の健康管理や生活習慣病予防に努めようと思います。

目指せ6000歩！チャレンジ隊

特別養護老人ホーム天神荘

リーダー 藤井 綾香

7月から天神荘で勤務しています。初めて「6000歩チャレンジ」に挑戦しました。達成できるか不安でしたが、仕事の日はいつも10000歩以上で問題なく達成できました。

休みの日は、なかなか歩数が伸びずに時々歩数を確認しながら達成できるように頑張りました。これからも健康維持の為、しっかりと歩きたいと思っています。



NEWS

「第30回人権啓発標語コンテスト企業賞」受賞

2月7日(金) サンライフ笠岡にて、第30回人権啓発標語コンテスト表彰式が行われました。



11事業所から523点の作品が集まり、今年も天神会が企業賞をいただくことができました。笠岡市企業等権利問題連絡協議会が主催するこのコンテストは、

誰もが性別や能力に関係なく平等な雇用環境で働くために、人権意識の高揚や差別のない明るい社会・会社づくりを呼びかけるため、笠岡市企業等権利問題連絡協議会が主催し行っているものです。

それぞれの現場で働く職員が、日頃大切にしている想いを標語にした結果が、今回の評価に繋がりました。これからも一人ひとりが人権に対する意識をしっかりと持って、仕事に取り組みたいと思います。

「笠岡市子育て応援企業認定 エクセレント賞」受賞しました

笠岡市では、職員の子育てや、地域における子育てを積極的に応援することを宣言する「笠岡市子育て応援企業」を募集しており、天神会はこの度「子育て応援企業」に認定されました。更に、他の模範となる特に優れた取組を行っている団体に対して贈られる「エクセレント賞」も受賞し、3月30日、笠岡市長室で開催された表彰式に参加しました。岡崎理事長は「今まで取組んできたことが評価され、大変嬉しい。今後は、男性職員の育児休暇取得など、新たな取組みも視野に入れながら、天神会らしい取組を

更に充実していきたいと思っています。」と謝辞を述べました。



ボランティア活動報告

●軽費老人ホームケアハウスこうのしま

傾聴ボランティア あじさいの会様：3名
カラオケクラブ ドレミの会様：6名
新年会 斉藤 征子様
杉本 幸子様

●天神介護老人保健施設

傾聴ボランティア 広畑 美弥子様

笠岡市認知症介護ボランティアの会様
生花クラブボランティア 長安 栄子様

●特別養護老人ホーム天神荘

茶房てんじん手伝い 宮澤 光乃様
茶房てんじんナイト営業手伝い

笠岡認知症介護ボランティアの会
山河 フミ子様、岡 清美様

長安 久二子様、星野 恵子様
生花クラブ手伝い 有岡 邦子様
山本 睦巴様

2時の会手伝い 後谷 清子様
書道クラブ手伝い 後谷 清子様
岡田 睦子様

●障害者支援施設こうのしま荘
絵手紙ボランティア

島原 正登様、島原 泰子様
清掃ボランティア 佐藤 裕子様
山本 真紀子様、平原 すみ子様

●こうのしま介護老人保健施設
傾聴ボランティア
笠岡市認知症介護ボランティアの会様

介護予防事業ボランティア 濱田 逸子様

*ご寄付をいただきました

井原 信行様
豊田 美智子様

皆様の善意に感謝申し上げますとともに、施設のために大切に使用させていただきます。

現場レポート

「目で楽しんで、味もご満足いただける食事を提供するために」



プリンスコートでは、『料理で日本一周！』企画を、昨年9月より月に一度行っています。きっかけは、献立を考えていく中で入居者様に

に少しでも満足していただくために、全国の郷土料理や、その土地の特産品をメニューに取り入れてみようと思ったことが始まりです。これまでも各地の郷土料理などを提供することはありましたが、この企画では、一つの都道府県を選び、献立はその地方にゆかりのあるもので統一しています。

例えば山口県では瓦そば、フグの唐揚げ、デザートは夏みかん、兵庫県ではピカツ、明石焼のすまし汁仕立て、丹波黒豆と栗が乗った抹茶プリンなど、なかなか普段食べる機会が少ないのではないかと献立を提供しました。入居者様の中には初めて目にする、知っていたけど食べるのは初めてという方もいらつしやう、



プリンスコート厨房責任者 河相 美由紀

毎回好評いただいております。今後も47都道府県全制覇を目指し、特に好評だったメニューは定番メニューとして入居者様に提供できればと思います。

その他の企画として、年4回バイキングの実施をしています。

特に好評だったのは、串カツバイキングと握り寿司バイキングです。串カツバイキングでは私たちがスタッフも各ユニットへ出かけ、ユニットスタッフと共に入居者様の目の前で串カツを揚げながら、コミュニケーションをとることができました。普段よりも食が進み、沢山召し上がる方もおられ、楽しんでいただけたのだと嬉しく思いました。

握り寿司もいろいろなネタを用意し、お好みに合わせて召し上がっていただきました。

このように、イベント性や季節感、行事食等、目で楽しめ、味もご満足いただけるように今後もプリンスコートは、直営の厨房であることを活かして、入居者の皆様に喜んでいただけるメニュー開発、献立作りを栄養課全体で考えながら、協力して日々業務に励んでいきたいと思っております。

プリンスコートでは、体験入居、面会時のご家族様のお食事のご用意の他、日々の献立以外にもオプションメニューをご用意し、皆様のご利用をお待ちしております。

施設NEWS

春色の嵐

就労継続支援B型事業所 Apple

塩出 真央



春を知らせる一番風が吹いています。春がくるぞと高らかに勢いを増して。この風が吹くと春がやってきます。この時車いすで外出すれば、横倒しに飛ばされそうになるけれど、もう少しで春が来て暖かくなると思えば、心は躍ります。冬は好きになれません。寒いと体が硬くなり、着替えも一苦労。みなさんはいかががでしょうか？

四月は、新生活が始まる月です。生活の拠点は変化せずとも、心新たに過ごすことはできるので感じます。

この春からはありませんが、アップルにも新しい仲間が増え、良い雰囲気の中で仕事ができている。フルーツネットや車部品のシール貼りやパンの移動販売や野菜の栽培や缶のリサイクルなど多岐にわたります。

どうやったら、より良い製品が正確にできるか個人それぞれが考え、だんだん慣れてるように思います。この文章を書く私も、どうやったらよりアップルのためにと考える毎日です。今回の文章で、アップルに吹く春色の風と存在また利用者みなさんの真剣さが少しでも広まれば幸いです。

外出が難しい今、詩を読んだり書いてみたり、ゆっくり詩に触れていただきたいです。そうすることで春を少しでも感じる。そんな一助になればこんなうれしいことはありません。できるだけ自宅へ留まり、それでも楽しい一日を過ごし、この苦境を乗り越えましょう。

またお会いできる日を楽しみにしています。



おめでとう

〔令和2年1月〜4月〕

表彰

●令和元年度 岡山県民間社会福祉従事者育成制度
長期勤続優良職員顕彰に係わる感謝状

サービス付高齢者向け住宅 Prince Court 渡邊 宏

●令和2年 笠岡市優良従業員表彰

天神介護老人保健施設 広常 奈穂子 小川 倫史
障害者支援施設こうのしま荘 吉田 千加子

●2019年度 介護福祉士受験合格者

サービス付高齢者向け住宅 Prince Court 井上 芳与
こうのしま介護老人保健施設 山脇 江梨
●介護福祉士合格者
特別養護老人ホーム天神荘 村上 静枝 松本 千加

ご結婚

●天神介護老人保健施設

フィルジニア テイティン ムナワロさん
(旦那様) カマル アワン ザマンさん



ご出産

●こうのしま介護老人保健施設

神尾 幸代さん
お子様・駿矢ちゃん
お誕生日・令和2年3月31日



●こうのしま老健デイケアセンター

難波 紀章さん
お子様・央桃ちゃん
お誕生日・令和2年4月2日



クイズ



素敵な賞品をゲットしよう！

Q1

先日、延期が発表されたオリンピックですが、開催前に行われる聖火リレーですが、この聖火はどここの国で採火されたでしょうか？

- ① 日本
- ② アメリカ
- ③ ギリシャ

Q2

天神会では健康経営を推進しています。この活動がこの度日本健康会議より「健康経営優良法人」として認定されましたが、この上位500法人は次のうちどれでしょうか？

- ① ブルー500
- ② ホワイト500
- ③ グリーン500

Q3

春は英語で何と言うのでしょうか？

- ① サマー
- ② ウィンター
- ③ スプリング

※応募締め切り：5月末日

各施設に応募用紙と応募箱を設置します。正解者の中より抽選で素敵な賞品をご用意しています。当選者は次回発行の誌面にて発表させていただきます。ふるってご応募ください！

新春号クイズの答え ③、②、①

新春号のクイズ 当選者発表

- | | |
|---------|--------|
| 岡部 正男様 | 三島 雅彦様 |
| 梶野 満澄様 | 森 博子様 |
| 佐藤 由子様 | 山本 花子様 |
| 三好 キヨ子様 | 小寺 恵子様 |
| 藤井 博子様 | 田上 正吾様 |
| 田村 知嗣様 | 小野 義典様 |
| 山下 正弘様 | |

スタッフノート

特別養護老人ホーム天神荘で働くインドネシアスタッフ



素敵な笑顔ありがとうございます。今日も元気でありがとうございます。いつも傍に居てくれてありがとうございます。どうか、明日も「ありがとう」がたくさん続きますように。



楽しいひと時。嬉しい笑顔。「お味はいかがですか？」美味しく感じる魔法の言葉。いつもありがとうございます。



威勢の良い掛け声で「じゃん・けん・ぽん！」今日も元気いっぱいです。